

総説



(今治城)

総 説

1. 市の沿革

今治地方は、多くの遺跡や、七世紀には伊予の国府が置かれていたことが示すように、古くから政治・文化の中心地であった。村上海賊が活躍した中世を経て慶長 5 年(1600 年)には、藤堂高虎公が関ヶ原の戦功によって 20 万 3 千石の領主としてこの地に入り、築城、町割によって都市発展の礎を築いた。

古来、瀬戸内の要衝として栄え、四国最初の開港場・今治港を中心に発展した市街地と、固有の伝統・文化を受け継ぎながら特色ある地場産業を興してきた島嶼部と陸地部、これらが平成 11 年 5 月の瀬戸内しまなみ海道開通により結ばれた。

生活圏域として一体感を増した当地域は、平成 17 年 1 月に 12 市町村による全国的にも稀な広域新設合併を成し遂げ、県都松山市に次ぐ人口規模約 18 万人の新「今治市」が誕生した。これにより瀬戸内しまなみ海道の愛媛県側全てが市域に含まれ、海と一体となった交流拠点都市が形成された。

また、地場産業では、日本一のシェアを誇るタオル産業をはじめとして、造船や海運業が栄えてきたことにより、世界を代表する海事関連企業の一大集積地となった。このような地理的条件と地域固有の産業を活かしながら活力あふれる地域づくりを目指している。

2. 位置

愛媛県の北東部に位置し、瀬戸内海のほぼ中央部に突出した高縄半島と、芸予諸島にまたがり、緑豊かな山間地域を背景に、中心市街地の位置する平野部から世界有数の多島美を誇る青い海原まで、変化に富んだ地勢となっている。

位 置		東 西	約 35km	海岸線	約 367km
		南 北	約 44km	最長経	約 45km(南～北)
	東 経		132 度 48 分(菊間町田之尻) ～ 133 度 11 分(宮窪町四阪島)		
	北 緯		34 度 18 分(上浦町盛) ～ 33 度 54 分(玉川町龍岡上)		
面 積			419. 21k m ²		
今治市庁の位置			東経 132 度 59 分 52 秒 北緯 34 度 3 分 58 秒		
			今治市別宮町一丁目 4 番地 1 (今治駅北東約 500m)		

3. 市域

年 月 日	人 口	概 要
令和 7 年 3 月 31 日	146,721 人	今治市、朝倉村、玉川町、波方町、大西町、菊間町、吉海町、宮窪町、伯方町、上浦町、大三島町及び関前村が平成 17 年 1 月 16 日新設合併

市 域 図



4. 人口

(1) 世帯数と人口の推移

年 次	世 帯 数 (世帯)	人 口 (人)		
		総数	男	女
平成 17 年 3 月 31 日	72,147	178,022	83,318	94,704
平成 18 年 3 月 31 日	72,391	176,522	82,601	93,921
平成 19 年 3 月 31 日	72,673	175,329	82,023	93,306
平成 20 年 3 月 31 日	72,921	173,941	81,417	92,524
平成 21 年 3 月 31 日	73,196	172,793	80,977	91,816
平成 22 年 3 月 31 日	73,469	171,627	80,566	91,061
平成 23 年 3 月 31 日	73,535	170,048	79,930	90,118
平成 24 年 3 月 31 日	73,760	168,496	79,213	89,283
平成 25 年 3 月 31 日	75,196	168,536	79,380	89,156
平成 26 年 3 月 31 日	75,188	166,656	78,565	88,091
平成 27 年 3 月 31 日	75,359	165,286	78,062	87,224
平成 28 年 3 月 31 日	76,057	164,322	77,936	86,386
平成 29 年 3 月 31 日	76,206	162,835	77,285	85,550
平成 30 年 3 月 31 日	76,209	161,094	76,470	84,624
平成 31 年 3 月 31 日	76,245	159,290	75,696	83,594
令和 2 年 3 月 31 日	76,646	157,644	75,114	82,530
令和 3 年 3 月 31 日	76,487	155,422	73,993	81,429
令和 4 年 3 月 31 日	75,611	152,532	72,481	80,051
令和 5 年 3 月 31 日	76,023	150,687	71,862	78,825
令和 6 年 3 月 31 日	76,494	148,925	71,124	77,801
令和 7 年 3 月 31 日	76,436	146,721	70,270	76,451

5. 姉妹都市

〔国内〕

・尾道市(広島県)

昭和 43 年 7 月 15 日姉妹都市提携(旧今治市)

瀬戸内海の対岸に位置し、古い港町として発展した瀬戸内海交通の要衝地であり、また、瀬戸内しまなみ海道の起点都市でもある。人口約 13 万人。物産品の紹介、祭への踊り隊等の相互派遣、少年スポーツ交流など、両市の相互発展・理解に努めるとともに、様々な分野・レベルでの交流の促進を図っている。

・太田市(群馬県)

平成 14 年 4 月 4 日姉妹都市提携(旧今治市)

群馬県の南東部に位置し、平坦な地勢で、自動車や電気などの工場が立地する産業都市であり、南北朝時代の今治ゆかりの武将、脇屋義助公の出身地でもある。人口約 22 万 2 千人。特産品の紹介、文化交流やスポーツ交流など、様々な交流を行っている。

〔国外〕

・パナマ市(パナマ共和国)

昭和 52 年 3 月 2 日姉妹都市提携(旧今治市)

中南米、パナマ共和国の首都で海運立国として有名。人口は約 201 万人。また、この姉妹都市交流が縁で東京 2020 オリンピック・パラリンピックのパナマ共和国のホストタウンに今治市が登録される。

・レイクランド市(アメリカ合衆国)

平成 7 年 7 月 6 日姉妹都市提携(旧今治市)

フロリダ州の中央に位置し、年中温和な気候で、オレンジやグレープフルーツの柑橘産業や観光が主産業である。また、市の名前が示すように大小 100 以上の湖が点在し、緑も多く風光明媚な都市である。人口約 12 万 2 千人。高校生の相互訪問、ホームステイ等を通じ、草の根の国際交流が続けられている。

6. 都市宣言

(1)	人権都市宣言	平成 17 年 6 月 24 日	今治市
(2)	交通安全都市宣言	平成 17 年 9 月 27 日	今治市
(3)	核兵器廃絶平和都市宣言	平成 17 年 9 月 27 日	今治市議会
(4)	食糧の安全性と安定供給 体制を確立する都市宣言	平成 17 年 12 月 20 日	今治市議会